

# 県政報告

第7号 ご意見・ご感想を  
お寄せください  
2013.1



滋賀県議会 対話の会・しがねつと  
〒520-8577 大津市京町4丁目1-1県庁2階 [TEL] 077-528-4057 [FAX] 077-527-1839  
[E-mail] info@shiga-net.jp [URL] shiga-net.jp



11月定例県議会

## 活力ある滋賀を目指して

先般の衆議院選挙で嘉田知事は、突然「日本未来の党」を結成し、「びわ宣言」を発表。対話の会・しがねつとは、知事職と党首の兼務について、知事職に専念してほしいと強く訴え、新年度予算と課題解決に向けた対策について井阪議員が質問しました。

### 知事の政治姿勢について

**Q** 本県が抱える課題が、国政でないと解決できないとする理由について伺う。

**A** 知事 制度の見直しには、自治の声を国に届ける必要があると実感しました。権限の移譲に対して関西広域連合で、出先機関の受け皿づくりで原発事故の潜在的リスクを考えると、近畿1,450万人の命の水源である琵琶湖の安全確保には、知事として国政にメッセージを出さなければならぬと決断しました。琵琶湖は県民、関西の宝であるだけでなく、国民の宝です。琵琶湖の未来へ安心を埋め込むため、また、県政の課題を国政に繋ぐため、知事の職務を全うしていくたいと考えています。

### 平成25年度予算編成方針について

**Q** 法人二税の見通しについて伺う。

**A** 知事 平成24年度の見通しは、法人二税の収入額は10月末現在で、当初予算額177億円。平成25年度当初予算額282億円は確保できると見込んでいます。

### 原子力防災対策について

**Q** 安全性担保を図るには、新たな安全管理の仕組みが必要と考えるが如何か。

**A** 知事 市民による風船調査は、琵琶湖周辺の風は秋冬、夏は北、あるいは西から吹く卓越風が多いという地元の漁師



### 命を大切にする福祉政策について

**Q** ような対策を講じていくのが伺う。

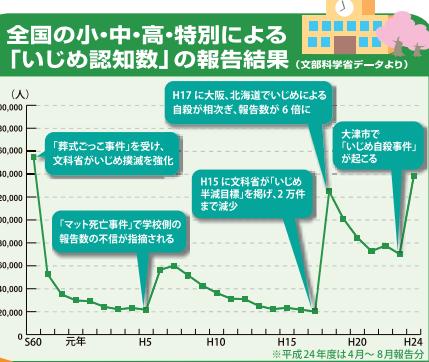
**A** 知事 ロコモティブシンドロームは加齢や生活習慣が原因で足腰の機能が衰える状態です。40歳頃から現れ始める。市町、事業者、老人クラブ、健康推進員への研修を通じて、県民に認知度が高まるよう、予防方法の実践

普及に努めています。

### 活かした地域振興について

**Q** 過疎と集中は滋賀の大きな課題であります。南部地域では、新たな大型量販店の進出が相次ぎ、交通渋滞の発生が懸念される。中山間部の道路整備について、今年度、改定予定の道路整備アクションプログラムにどのように反映し改定されるのか伺う。

**A** 知事 ①「異常気象時や災害時の前通り規制区間の整備。②救急医療や福祉活動を支える道路整備」は、「救急病院や主な福祉施設等の周辺道路」や「地域にとって唯一の道路」の整備。



その他の質問

看護師介護福祉士の人材育成について質問をしました。

どんどん更新！



富波  
義明

しがねつと副代表  
豊洲市選舉区

沼田  
享子

しがねつと議員  
大津市選舉区

### いじめ防止対策について

**Q** 人の支援が最大の教育条件の整備であると考えるが、予算措置について伺う。

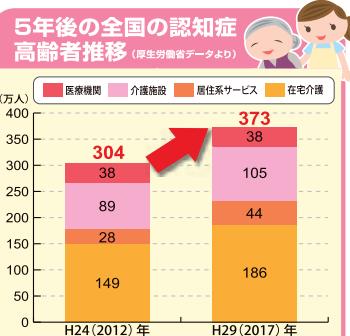
**A** 知事 いじめの未然防止や早期発見・早期対応の観点から児童生徒一人ひとりとしっかりと向き合い、きめ細やかな対応ができるよう学校の教育環境を充実することは大変重要です。県の人的支援に加え、国の新たな支援を得る中で、じめ対策の拡充に本格的に努めていきたくと考えております。

### いじめ防止対策について

**Q** 金融円滑化法の期限満了に向けてどういった施策を考えているか伺う。

**A** 知事 10月から制度融資の金利を0.9%下げ、更に制度融資の中に「経営力強化枠」を新たに設けました。中小企業の成長を目指す取組の資金繰りに支障が生じないよう、精一杯取り組んでいきたいと考えております。

### 代表質問に立つ井阪議員



### 滋賀県経済の活性化について

**Q** 「滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例」の制定を受け、今後どのような施策を推進していくのか伺う。

**A** 知事 ①中小企業の経営基盤の強化②中小企業の成長を目指す取組の円滑化③産業分野の特性に応じた事業活動の活性化を掲げ、総合的に推進していくことを考えております。

